



10/16

名月 天に懸る 道表の秋

茂原市吟詠協会30周年記念詩碑除幕式

茂原市吟詠協会では、発足30周年を記念して茂原公園に詩碑を建立しました。

この詩碑「長生八景」は、長生地域の名所8カ所が漢詩で書かれており、地域の文化を広めるために作られたもの。協会では永くこの漢詩を吟じ伝えていくとのこと。漢詩の作者は文学博士細谷恵志先生によるものです。

除幕式には、協会の会員や豊田副市長をはじめとする来賓が参加し、尺八の音色に合わせ幕が取り除かれました。式の最後、「長生八景」には、建立された場所から見える名月のことなどが書かれているとの解説に参加者は興味深そうに話を聞いていました。



▲茂原公園に「長生八景」詩碑を建立



▲西條会長「協力関係にある市と良い環境を作りたい」

市民から自治会へ、自治会から市へ

自治会長連合会理事と市との意見交換会

10/26

市では、茂原市自治会長連合会（西條博光会長）との意見交換会を開催し、各地区を代表する21人の理事からさまざまな質問や要望をいただきました。

一宮川流域などの水害対策・通学路の整備・新型コロナウイルス感染症に関することなど、市民の皆さんが関心を寄せていることを中心に、活発な意見を交わすことができました。

10/29

人と人がつながり、活気ある茂原市へ

茂原市と明治安田生命保険相互会社との包括連携協定

市では、明治安田生命保険相互会社と「健康増進に関すること」、「安全・安心なまちづくりに関すること」など、6項目の分野において包括連携協定を締結しました。

この協定は、地域のさまざまな課題に対応するなど、市民サービス向上や地域活性化に向けた取り組みを協働で推進するものです。

田中市長は、「今後も本市のパートナーとしてお力添えいただきたい」と感謝を述べました。



▲協定締結後に金山千葉本部長(右)から、市内小学2年生への「反射シール(右下写真)」が贈呈されました



▲笑顔で受け取ってくださいました

国民健康保険事業の発展に貢献

国民健康保険関係功労者厚生労働大臣表彰

11/4

医療法人社団三愛会 君塚病院の理事長である渡邊道典先生は、平成8年に茂原市国民健康保険運営協議会委員として就任以来、約25年にわたり地域住民の健康保持増進のため活動されました。この度、その功績が讃えられ、厚生労働大臣表彰を受賞しました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、厚生労働省にて行われるはずだった表彰式が実施できず、表彰状は田中市民部長から手渡されました。